

## Part4

# 資料編

時代の流れは目まぐるしく移り変わり、

お客様のニーズはますます多様化しています。

45年の足跡をさまざまな資料で振りります。



118 —— プライダル衣裳の変遷

120 —— プライダル料理の変遷

122 —— プライダルCMの変遷

124 —— プライダルPRの変遷

126 —— フューチャルCM・PRの変遷

128 —— 社内報「CAT」の変遷

130 —— 会報誌「ふれあい」の変遷

132 —— ディナーショーの変遷

134 —— 創立記念式典

136 —— 忠塾(まことじゅく)

138 —— 会社概要

140 —— 社是・実践訓・愛グループ 十の誓い  
企業理念・Company Message

142 —— グループネットワーク

144 —— 施設一覧

160 —— 企業データ

162 —— 愛グループの年表

# Material

## ブライダル衣裳の変遷

40周年を機にスタートしたオリジナルブランド【THE LOVEL】

45周年を迎へ、NEXTSTAGEへ——

「THE LOVEL」とはLove(愛) + Label(証し)という意味。

その想いと願いを込めて他にないオリジナルドレスを製作しています。



### 2015 4th Collection

更なるプランディングの為にPLATINUM・GOLD・WHITEの3つのレーベルに集約、ドレスだけでなくオリジナルのシューズやアクセサリーも製作を開始しました。英国皇室やセレブも愛用する帽子をデザインする世界的デザイナーMisaHarada氏のヘッドレスは、花嫁様のコーディネートの幅をより広げるアイテムに



### 2013 2nd Collection

オートクチュールメゾンで18年以上の経験を持つHerve Moreau(エルベ・モロー)氏をゲストデザイナーに迎え、その経験によって培われた知識とデザイン力で、インポートを超えるクチュールドレスが誕生。あらわる女性の美しさを余すことなく引き出す、360度あらゆる角度から美しく、しなやかで美しいライン。「THE LOVEL」はこれからウエディングを先導する新しいブランドとして歩み出しました



### 2016 5th Collection

オリジナルブランドの5期目を迎え、1つの集大成としてリリースしたコレクション。ドレスはよりエレガントに、よりスイートに、女性らしさを引き立てるデザインに。タキードはより男しさを表現するモードなデザインに。人生最良のマリージュという日に、「THE LOVEL」の衣裳が着たいと思っていただけのような、モノづくり・ヒトづくりをこれからも行っています

### 2014 3rd Collection

1st Collectionからそれぞれの特性を生かしCIEL・JURER・LUSTRE・VERITE・CANDIDEの5レーベルから成りたつドレスのブランドも更に磨きをかけ、華やかな正統派のドレスの人気もはすことながら、ウエディングのトレンドとしてインポートデザイナーの軽やかなドレスの需要も高まりました



### 2012 1st Collection

荘厳な大聖堂をイメージしてデザインした上質なサテン地と豪華な刺繡で作りあげたエレガントなドレスは、時を経ても変わらない「THE LOVEL」の代表作のドレス。芸能人ブランドが人気を博すなか、他には無いオリジナルドレスで差別化を図る「THE LOVEL」が誕生



### 2011



ヘムラインにボリュームを与えるふわわりとしたお花が、独特のフルムを作り出す量感溢れるマリヤ。ショルダートレーンと玲鳳フリルは、取り外しができ、様々なアレンジで着こなせる

### 2009



ブルーの濃淡でスカート部分にボリュームを出し、星柄グリッターの大柄いボンが大胆かつキュート。アバレルフッシュョンブランド、マーキュリーディオならではのドレス

### 2007



アバレルファッショニストデザイナーがデザインした、大胆なカーネーションのプリント柄ドレスは黒のグローブをモードディネイト。斬新な発想が目を引く、ブライダルにも黒のカラーも選べる取り入れられるようになった

### 2001



いつの時代にも求められる「華やかな伝統美」。和装も、しっかりと用意

### 1990



ピカソのデザインを取り入れた、当時の和装としては珍しい革新な衣裳

肩のボリュームを少なくし、スッキリした上半身のラインとサテン地素材により、高級感を出したデザイン

### 1985~



ウエディングパレス愛では、打掛・振袖・ウエディングドレスの3点がセットとなった4コースのパックプランを提供していた

### 2010



ハイウエストで切り替えた、シンプルなシルエットのドレス。チャーリーピンクの甘いカラードラムでありながら、胸元に施したビーディングが大人を感じさせる。後ろは、軽やかなオーガンジーで取り外し式トレーンがラインをより柔らかく表現



### 2008



黒地に豪華な大金箔の様で豪華さを施した色打掛に、ピンクの色揚下が揃えめな華やかさを演出。ヘアも重くならない洋髪に大きい花飾りでバランス

### 2005



和装の幅の広がりを窺わせる。オーガンジー素材の色打掛。モード系へんな現代的スタイル(も似合う)遊び心いっぱいの着こなし



### 1997



本物志向の高まりを反映し、ヨーロッパの正装を取り入れたテーラードコートも、男性婚礼衣裳の中で人気



### 1992



高級志向とともに、細密な刺繡も、一生に一度のシーンに相応いと好評を博した

美しく見せるシルエットバスターに、人気の2枚衿のデザインのジャケットを用い、シャニースホワイアルカラーモミングしたロングタキシード、マテリアルスラブの節糸を織り込みそれを柄に見立てたグレムタキシード。新しいアイテムのドレーファイアーサーチュラーチにより、リュクス感や存在感を遺憾なく発揮する衣装

## ブライダル料理の変遷

心地よい空間には、厳選された美食がふさわしい

愛グループでは、各式場統一して高品質の料理を提供するため、セントラルキッチンを完備。お客様の高い期待に応えるため、新メニューの開発はもちろん、厳選された最高級の食材で心地よい空間にふさわしいお料理を提供しています。

2016



ノートルダム横浜みなとみらいメニュー 20,000円



ファイブスター共通メニュー 20,000円

2015



THE GRIGHT特別コース 16,950円

2014



ノートルダム八戸メニュー 16,000円

2013



ノートルダム神戸メニュー 15,000円

2012



ブリムローズメニュー 15,000円

## Restaurant



レストラン婚礼メニュー 14,000円



ウィズ ラブ16,500円



ウィズハビネス 13,500円 ウィズハート 11,500円



エクセレント 25,000円 ゴージャスフレンチ 18,500円

2011



ファイブスター共通メニュー  
18,000円



ファイブスター共通メニュー  
20,000円(フルオーダー)

2010



ブリムローズ系メニュー  
23,000円



パレス愛系メニュー  
17,000円

2009



ブリムローズ系メニュー  
20,000円

2008



パレス愛系メニュー 20,000円

2007



パレス愛系メニュー 20,000円

2006



パレス愛メニュー 20,000円



コップウォルズ、ザ・グランドホテルパレス愛、  
ヴァレンタイン福山、ラ・ヴィオラ、カルチャーホテル、  
ヴェルジくらしき、  
パレス愛新大阪の春のメニュー クロワール 21,000円

2005



ヴェルジ、ブリムローズ、  
ウェルジョイ下関、ノートルダム、  
オーチードの秋のメニュー  
21,000円



コップウォルズ、パレス愛下関、  
ラ・ヴィオラ、ヴァレンタイン福山、  
ヴェルジくらしき、  
リーセントカルチャーホテル、  
パレス愛新大阪の春のメニュー  
「ノーブル」  
21,000円

2003



ブリムローズ、ウェルジョイ系の秋のメニュー  
「アスラシオン(ブリムローズ)」  
「田園のシンフォニー(ヴェルジ)」  
21,000円



ヴェルジ、オーチャードメニュー  
「サンティエール(感じる)」  
20,000円

2002



ブリムローズウェディング  
メニュー  
「ディユ」20,000円



愛グループ  
30周年記念  
スペシャルメニュー  
「ショア～へ喜ぶ～」17,000円  
ナイトウェディングメニュー「ルナ」

2000



ナイトウェディングメニュー「ルナ」

1996～



パレス愛新大阪メニュー  
「Choisir(選ばれた)」27,500円



パレス愛メニュー「Espir(希望)」  
15,000円



平安閣メニュー「薰(かおり)」  
8,000円  
ウエディングパレス愛メニュー  
23,000円

## ブライダルCMの変遷

女性の憧れるブライダルをPRする

施設ごとに制作されるCMは質の高い演出や設備を具体的に示し、上質なブライダルのイメージを伝えます。  
最上のサービス、そして洗練されたホスピタリティをご提供し、理想や夢にお応えできる多彩なセレモニーをご提案しています。

2015



MJQ

2012



カレイドスコープ

2011



恋のしくみ編

2011

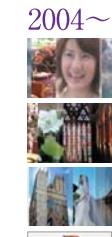
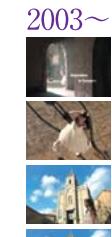


ノートルダム盛岡編

2010

ノートルダム周南  
オープンイベント編

プリムローズ編

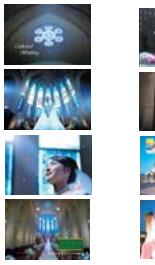
ファイブスター  
ウエディング編セント・  
ヴァレンタイン編

プリムローズ編

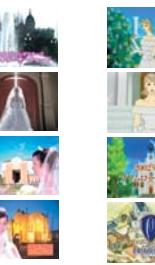
ヴェルジェ  
全結婚式場編

ブライダルCMの変遷

2002～

ヴェルジェくらしき  
大聖堂編

2001～

ラ・ヴィオラ／  
オーチャードオープン編

プリムローズ編

1999～



ヴェルジェくらしき編

1998～



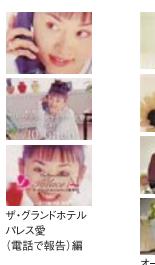
結婚式は楽しい編

1997～

ふたりの  
ブライダル編パレス愛で決める  
(ハネムーン)編

ブライダルCMの変遷

1995～

ザ・グランドホテル  
ハレス愛  
(電話で報告)編

1994～

オーダーウエディング  
(フラワー)編

ハート編



ヴィーナス(貝)編



シンデレラ編



ワンちゃん (ブランコ)編

ブライダルCMの変遷

1986～



ハニーハネムーン編

1984～



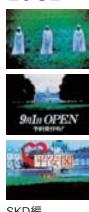
イラスト編

1983～



タップダンス編

1982～



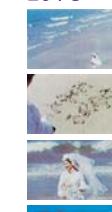
SKD編

1980～



地中海ミコノス編

1978～



海岸編

1977～



恋のショック編

ブライダルCMの変遷

2016



リーセントカルチャーホテル

2015



ノートルダム秋田

## ブライダルPRの変遷

### 研ぎ澄まされた美意識を注ぎ込む——FIVESTAR WEDDING

「二人だけの物語がある。ここにしかない感動がある。」をコンセプトに、FIVESTAR WEDDINGでは、五つ星のプロが上質なウェディングをご提案します。ブライダル事業共通のコンセプトを持つことで、全体のイメージ向上に成功しています。

### FACo／シンデレラガール コンテスト



### FACo／シンデレラガール コンテスト



### FIVESTAR WEDDING ホームページ



### ショートムービー 恋のしきみ



### 駅広告



## フューネラルCM・PRの変遷

「生きる、お葬式。」に込められた、心の時代の創出

典礼会館のCM・PRは、「生きる、お葬式。」をテーマに展開しています。これは、故人様の想いや個性を反映させて人々の心の中に生き続けるお葬式をプロデュースすることで、故人様に想いを馳せ「心の時代」を創出したい、との願いが込められています。

2014～



生きる、お葬式。夫と息子編

2014～



生きる、お葬式。娘たち編

2014～



生きる、お葬式。孫たち編

1998～

典礼会館・  
葬祭ディレクター編

1993～

典礼会館・  
清流とチュロ編  
典礼会館・  
コスモス編

1990～

下関典礼会館  
OPEN編

1984～

合掌堂・  
むすんでひらいて編

1980～

日本セレモニー・グループ  
やまぐち典礼会館  
24時間営業

2010～

典礼会館・  
生きる、お葬式。  
(歌 松山千春)

2007～

典礼会館・  
おじいちゃんとバス編

2006～

典礼会館・  
メッセージ編

2005～

典礼会館・  
椅子編

2004～

典礼会館・  
マンパワー編

2003～

典礼会館・  
行ってきます編  
典礼会館・  
真心込めて編

## ラッピングバス



宮城県仙台市市営バス



山口県下関市サンデン交通

## 社内報「CAT」の変遷

コミュニケーションツールを通じて、心を一つに

「CAT」とは、Comrades to Aim at Triumph(勝利を目指す仲間たち)の略。1975年(昭和50年)に創刊した社内報「互助の輪」に始まり、急成長を遂げる愛グループの動きと代表の想いをダイレクトに伝え、グループを一つにする役割を担っています。

2016



2016年冬号 No.289



2016年夏号 No.288



2016年春号 No.287



2016年進発号 No.286

2011



2011年春号 No.266

2010



2010年夏号 No.262

2009



2009年秋号 No.258

2015



2015年冬号 No.285



2015年夏号 No.284



2015年春号 No.283

2014



2014年冬号 No.281

2008



2008年4・5月号 No.251

2007



2007年8・9月号 No.247

2006



2006年5月号 No.240

2003



2003・2004年12・1月号 No.226

2012



2012年冬号 No.273



2012年夏号 No.271



2012年春号 No.270



2012年進発号 No.269

2002



2002年2・3月号 No.215  
版型がA4へと刷新される

1998



1998年10月号 No.195

1996



1996年8月号 No.187

1990



1990年夏号 No.143

1985



1985年12月号 No.110

1979



1979年6月号 No.30

1975



1975年創刊 社内報「互助の輪」

## 会報誌「ふれあい」の変遷

時代の「旬」を取り入れて、暮らしに役立つ情報誌

社内報創刊の2年後、1977年(昭和52年)に会員様向け情報誌「互助の輪」を創刊。1979年(昭和54年)の社名変更とともに「ふれあい」と改め、以来、時代や流行の変遷とともに、会員様の暮らしに役立つ情報を提供しています。

2016



2016年冬号 vol.113



2016年夏号 vol.112



2016年春号 vol.111



2015年夏秋号 vol.109



2015年春号 vol.108



2014年夏号 vol.106

2013



2013年冬号 vol.104



2013年春号 vol.102



2012年春号 vol.99

2011

2011年春号 vol.96  
秋田版ふれあいがスタートする

2010

2010年夏号 vol.94  
愛ケループキャラクター登場と共に  
デザインリニューアル  
岩手版ふれあいがスタートする

2009

2009年夏号 vol.91  
B4タブロイド版に刷新  
岩手版ふれあいがスタートする

2008



2008年春号 vol.87

2007



2007年春号 vol.84

2006

2006年夏号 vol.82  
表紙イラストに岡部哲郎氏を起用

2005

2005年春号 vol.79  
タイトルロゴを変え右開きに

2004



2004年秋号 vol.78

2003



2003年春号 vol.74

2002

2002年夏号 vol.72  
版型をA4へと刷新する

2001



2001年特別号 幸島版がスタートする(2001年2月)

2000

2000年夏号 No.68  
岡山版がスタートする(2000年7月)

1993

1993年春号 No.50  
タイトルロゴが再びさらげなへ変更

1992



1992年秋号 No.48

1991



1991年隔春号 No.43

1989



1989年夏号 No.38

1983

1983年秋号 No.22  
岡村好文氏のイラストとローマ字ロゴでイメージを一新

1978



「(株)日本セレモニー」への社名変更に伴い、1978年(昭和53年)12月に会員向けの広報誌としてデビューした「ふれあい」。モデル写真を使うなど、前身である「互助の輪」と比べてもより華やかに装丁が整えられており、内容も会員への情報発信を意識したものとなっている

1977

1977年1月創刊号  
「ふれあい」の前身である「互助の輪」

## ディナーショーの変遷

会員様やお客様と、至福のひとときを共有する

愛グループでは年間を通して季節のイベントを開催し、会員様やお客様と至福のひとときを共有しています。  
近年は、海援隊、青木隆治、五月みどりなど多彩な顔ぶれが登場し、笑いや感動のステージをお届けしています。

2016



2015



2014



2007



2006



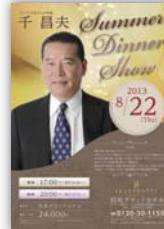
2005



2013



2012



2011



2004



2003



2002



2001



2010



1993



1991



1991



2008



1989



1982



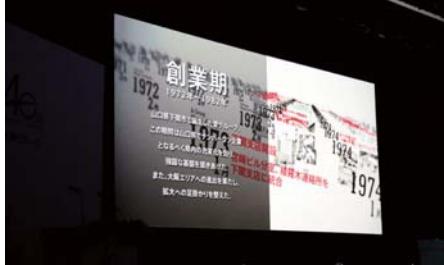
## 創立記念式典

節目の創立記念式典で、常に新しいビジョンを宣言

1982年(昭和57年)の10周年式典をはじめ、20周年、25周年、30周年、35周年、40周年と愛グループの節目には創立記念式典を執り行ってまいりました。45周年は「喜ばれる会社へ、もっと。」を宣言し、グループ一丸となって邁進してまいります。

### 40周年

第2班  
2012.2.2



ヒストリー映像では創業時から会社の歴史と現在を映像で体感しました



新作ブランド「THE LOVE!」の発表



一同はパーティ会場に移動。2班のステージを盛り上げたのは鈴木雅之さんです



鈴木雅之さんと姉・聖美さんとの貴重なコラボも披露



式典のフィナーレは、ステージにあがり大盛り上がり

第1班  
2012.1.10



式典の挨拶をする神田代表

CLUB Ai  
2012.2.3



業者様一同真剣な面持ちです



中村美律子さんが力強い歌声と華やかな衣装 会場のテンションはヒートアップ!



パーティでは、千昌夫さんの力強い歌声が響き、皆様を楽しませてくださいました

### 35周年



平成19年2月、神戸ポートピアホテルで35周年記念式典を開催。記念講演には星野仙一氏。その後はカラオケ大会や地区別演芸大会も盛り上がりを見せ、周年式典においても愛グループの発展を感じさせた



星野仙一記念講演



威信を賭けた地区別演芸大会



地区別演芸大会の様子



目標完達を祈願し、

全員でシブレヒコール

全従業員による大合唱のフィナーレへ

### 30周年



平成14年2月、神戸ポートピアホテルで行われた創立30周年記念式典、式典に次いで山本寛斎氏による記念講演、「加瀬邦彦とザ・ワイルドワニズ」を迎えての懇親会、地区別演芸大会など各種催しもパワフルに繰り広げられ、1,300人収容のポートピアホールを熱く埋め尽くした



山本寛斎記念講演



日本一を頂い、声をあわせたシブレヒコール



恒例となった地区別演芸大会、各地区のメンツをかけ、奇抜な衣裳やダンスで会場は爆笑の渦に

「加瀬邦彦とザ・ワイルドワニズ」をゲストに迎え、全社員一体となって盛りあがった

### 25周年



バブル崩壊にもびくともせず、華やかに開催された創立25周年記念式典。福岡市のシーサイドホテルで記念式典、焼いて隣接する福岡ドームで記念祭を行なうなどこれまでよりも豪華な大イベントとなり、社員はもとより、内外に愛グループの底力を強く印象づけるものとなった

### 20周年



企業規模、社員数が大きく拡大するなかで行われた創立20周年記念式典

### 15周年



15周年記念パーティ記事

### 10周年



HIT A TARGET(目標を完遂せよ)をテーマに次のビジョンを定めた創立10周年記念式典

# Material

## 忠塾（まことじゅく）

### 愛グループの人財育成を担う、神田忠の人生哲学

愛グループの人財育成と社員教育に欠かせない忠塾は、1998年（平成10年）に開塾以来2017年（平成29年）1月で219回を迎えました。近年は、さまざまな分野から講演者を招くこともあり、その道を究めた一流人の講話に耳を傾け、視野を広げています。

○1回 平成10年8月19日 神田代表 「気遣い、マネジメント」	○59回 平成15年7月11日 神田代表 「後継者育成」「部下を駆使する」	○121回 平成20年10月14日 生野マネージャー	○188回 平成26年6月12日 神田代表 「日野原先生の講演を聞いて」
○2回 平成10年9月4日 神田代表 「実績と行動、度量」	○60回 平成15年8月12日 神田代表 「失敗の学習」	○122回 平成20年12月12日 神田部長 「リーダーのあるべき姿」	○189回 平成26年7月14日 神田代表 「スマホは運転中モードに（鉄則）」
○3回 平成10年10月26日 神田代表 「ネーミング」	○61回 平成15年9月11日 神田代表 「後継者育成」「学習・習慣」	○123回 平成21年1月14日 西川部長 「管理者に求められる能力」	○190回 平成26年8月18日 神田代表 「座右の銘を持つて」
○4回 平成10年11月16日 神田代表 「目標、生き甲斐」	○62回 平成15年10月10日 神田代表 「管理職に必要な意識・行動改革力」	○124回 平成21年2月10日 神田代表 「完全施行を目指せ」	○191回 平成26年9月10日 神田代表 「人口九千万人時代を迎える前に」
○5回 平成10年12月21日 神田代表 「管理職の使命」	○63回 平成15年11月7日 神田代表 「後継者育成」「お客様の視点で考えよ」	○125回 平成21年3月13日 神田代表 「後継者育成」	○192回 平成26年10月14日 神田代表 「天性と努力」
○6回 平成11年1月22日 竹田陽一 ランチ会議代表 「お客様第一主義の徹底」	○64回 平成15年12月12日 神田代表 「人望の研究」	○126回 平成21年4月13日 神田代表 「新幹線の利便性の検証」	○193回 平成26年11月13日 神田代表 「打つぞ魯のぬ幹部」
○7回 平成11年2月2日 神田代表 「お客様第一主義の徹底、成功の秘訣」	○65回 平成16年1月21日 神田代表 「後継者育成」「問題意識を持て」	○127回 平成21年5月13日 上田社長 「後継者育成・青木会館のあみ」	○194回 平成26年12月10日 神田代表 「業界を狙う・駆けつけの網」
○8回 平成11年3月23日 神田代表 「報・連・相の徹底、疾風に勤勉を知る」	○66回 平成16年2月13日 山口 浩 「マリア信仰」	○128回 平成21年6月12日 加納支配人 「後継者育成・マリア支配人として」	○195回 平成27年1月14日 神田代表 「銘酒「菊池」に学ぶ」
○9回 平成11年4月28日 神田代表 「幹部5つの病」	○67回 平成16年3月9日 神田代表 「経営数字について」	○129回 平成21年7月13日 神田代表 「トランクに学ぶ」	○196回 平成27年2月12日 神田代表 「研修成果が現実始めた」
○10回 平成11年5月13日 渡辺昭夫 ナンバーワン会長 「経営の真髄」	○68回 平成16年4月9日 神田代表 「後継者育成」「是非を明確に」	○130回 平成21年8月12日 神田代表 「売上と利益の考え方」	○197回 平成27年3月10日 神田代表 「採算が死守せよ」
○11回 平成11年6月7日 池原常務 「デビオ修業（外食産業の競争）」	○69回 平成16年5月17日 神田代表 「後継者育成」「是非を明確に」	○131回 平成21年9月11日 神田代表 「経営理念「お客様第一主義」」	○198回 平成27年4月13日 神田代表 「景気の懐め」
○12回 平成11年7月5日 神田 将 「取扱グラフと部下修業報告」	○70回 平成16年6月11日 渡口伸弘 本覚寺住職 「現代社会におけるアインダウティの諸問題」	○132回 平成21年10月13日 神田代表 「職場のムードづくり」	○199回 平成27年5月18日 捷田 順 センターリガーディアン大蔵訓所 所長 「私の修行時代」
○13回 平成11年8月12日 神田代表 「お客様は絶対である」	○71回 平成16年7月9日 神田代表 「後継者育成」「健康について」	○133回 平成21年11月11日 神田代表 「施設スタッフの資格条件」	○200回 平成27年6月10日 神田代表 「ベストセラートが交替する」
○14回 平成11年9月3日 神田代表 「苦情の反応、苦情づくり」	○72回 平成16年8月12日 神田代表 「互助会業界の現状」	○134回 平成21年12月10日 神田代表 「自慢と誇りを持て」	○201回 平成27年7月10日 神田代表 「劣勢を挽回する」
○15回 平成11年10月7日 酒井 彰 (株)ナカニシ社長 「幹部アドバイス」	○73回 平成16年9月14日 神田代表 「後継者育成」「徹底について」	○135回 平成22年1月12日 神田代表 「幹部の見方足」	○202回 平成27年8月13日 神田代表 「先輩後楽に像せよ」
○16回 平成11年11月9日 神田代表 「幹部アドバイスの猛省」	○74回 平成16年10月12日 神田代表 「社員・実践訓練」	○136回 平成22年2月9日 神田代表 「ランク分けつけよ」	○203回 平成27年9月11日 神田代表 「見えないところでの粗暴な行為」
○17回 平成11年12月20日 神田代表 「お客様第一主義の徹底」	○75回 平成16年11月11日 神田代表 「後継者育成」「營業について」	○137回 平成22年3月10日 神田代表 「企業収束の12ステップ」	○204回 平成27年10月13日 神田代表 「問題を見力と問題解決力を養え」
○18回 平成11年1月20日 神田代表 「自己否定、スピード」	○76回 平成16年12月15日 神田代表 「お客様の視点」	○138回 平成22年4月12日 神田代表 「忠実・確実に実行せよ」	○205回 平成27年11月18日 神田代表 「健康者を考える」
○19回 平成12年2月14日 竹下弘貢 小野教育会館群 spp/等海佐 「幹部の互相理解」	○77回 平成17年1月12日 神田代表 「後継者育成」「苦情について」	○139回 平成22年5月12日 神田代表 「幹部失格の10パターン」	○206回 平成27年12月11日 神田代表 「不正が起きた現場管理」
○20回 平成12年3月9日 神田本部長 「米国ブランド修業報告」	○78回 平成17年2月18日 トマツ・コンサルティング 「幹部の互い勘定」	○140回 平成22年6月11日 神田代表 「ノベーション論」	○207回 平成28年1月13日 神田代表 「ビジネスと学習」
○21回 平成12年4月11日 佐藤部長 「米国フルーチャル修業報告」	○79回 平成17年3月11日 神田代表 「後継者育成」「ビーパーをつくる」	○141回 平成22年7月15日 游佐昭彦 講先新聞部本社 「現時代の互助会募集」	○208回 平成28年2月10日 神田代表 「自動で道を開く」
○22回 平成12年5月15日 近藤友二 日本マイスタイル協会会長 「幹部とコミュニケーションの講演会」	○80回 平成17年5月12日 神田代表 「後継者育成」「大手企業の不祥事」	○142回 平成22年8月9日 神田代表 「経済記事の読み方」	○209回 平成28年3月14日 神田代表 「新時代の互助会募集」
○23回 平成12年6月2日 武田義弘 (株)ジョイント社長 「幹部の成長」	○81回 平成17年6月13日 若松弁護士 若松法律事務所 「スタッフの問題と業務改革」	○143回 平成22年9月10日 神田代表 「創始販売法の影響」	○210回 平成28年4月12日 神田代表 「事業の栄枯盛衰」
○24回 平成12年7月10日 神田代表 「幹理者の構え」	○82回 平成17年7月11日 神田代表 「後継者育成」「長期総括」	○144回 平成22年10月14日 清野耀聖 清野耀聖事務所 「現時代のブランド戦略」	○211回 平成28年5月16日 神田代表 「WHYとHOW」
○25回 平成12年8月22日 山口 勝 国立ホルムズ次長 「幹理者の構え」	○83回 平成17年8月12日 神田代表 「コーチングについて」	○145回 平成22年11月12日 神田代表 「幹部の教導力」	○212回 平成28年6月10日 神田代表 「嫌われる営業、好まれる営業」
○26回 平成12年9月1日 神田代表 「希望・欲望・度量の確認語」	○84回 平成17年9月14日 神田代表 「幹部の見方」	○146回 平成22年12月13日 神田代表 「ブロック活動の方法論」	○213回 平成28年7月11日 神田代表 「キレイボッシュシャツ」
○27回 平成12年10月12日 神田代表 「採用経営・幹部の心得」	○85回 平成17年10月13日 神田代表 「後継者育成・経営管理の基礎」	○147回 平成23年1月11日 神田代表 「フレーバー愛の役割」	○214回 平成28年8月12日 神田代表 「獵う守・奪う三拍子」
○28回 平成12年11月13日 池原常務 「いない間に人財」	○86回 平成17年11月18日 木野島光美 「幹部の愛の教導力」	○148回 平成23年2月14日 神田代表 「接遇の極意」	○215回 平成28年9月12日 神田代表 「端緒と過程の重要性」
○29回 平成12年12月15日 植次長 「人件費の分析」	○87回 平成17年12月13日 神田代表 「後継者育成」「組織の活性化」	○149回 平成23年3月11日 神田代表 「リーダーの条件」	○216回 平成28年10月11日 神田代表 「羊の群れを率いる狼」
○30回 平成13年1月16日 森部長 「リーダーシップについて」	○88回 平成18年1月12日 神田代表 「組織の活性化」	○150回 平成23年5月11日 神田代表 「幹部の貢献」	○217回 平成28年11月14日 神田代表 「米大統領選に学ぶ」
○31回 平成13年1月19日 中村部長 「幹部について」	○89回 平成18年2月13日 神田代表 「後継者育成・ハードとソフトの管理」	○151回 平成23年5月13日 神田代表 「クレームの分析」	○218回 平成28年12月12日 神田代表 「理論から実践への回路を開け」
○32回 平成13年1月3日 神田代表 「後継者育成」	○90回 平成18年3月13日 神田代表 「自尊心の立て方」	○152回 平成23年6月10日 神田代表 「幹部の構造化」	
○33回 平成13年1月18日 西山部長 「会社と企業の意識と責任」	○91回 平成18年4月11日 神田代表 「後継者育成・因果応報の法則」	○153回 平成23年7月14日 神田代表 「部下の教導力」	
○34回 平成13年2月1日 神田代表 「後継者育成」	○92回 平成18年5月12日 神田代表 「幹部の見方」	○154回 平成23年8月11日 神田代表 「日本マグナムハイスクール」	
○35回 平成13年2月18日 神田代表 「リーダーシップの基本的な考え方」	○93回 平成18年6月15日 田村信機 「幹部の質と問題」	○155回 平成23年9月12日 神田代表 「上位と部下の関係」	
○36回 平成13年3月17日 神田代表 「後継者育成」失敗の研究・長の一念」	○94回 平成18年7月12日 神田代表 「互助会社会経営の要諦」	○156回 平成23年10月11日 神田代表 「幹部の急増による問題」	
○37回 平成13年8月10日 神田代表 「本質を知る」	○95回 平成18年8月11日 神田代表 「上位下達と下意上達」	○157回 平成23年11月11日 神田代表 「東日本デバイシングの人間力」	
○38回 平成13年10月17日 山口真一 SMBGコンサルティング(株)	○96回 平成18年9月12日 神田代表 「後継者育成」「少子化と競争激化」	○158回 平成23年12月12日 神田代表 「幹部の行動」	
○39回 平成13年11月21日 神田代表 「後継者育成」「意欲と人格」	○97回 平成18年10月12日 中谷正行 「幹部の構造化」	○159回 平成24年1月13日 神田代表 「なぜ」という言葉を用ひせよ」	
○40回 平成13年12月12日 神田代表 「幹部の構造化」	○98回 平成18年11月13日 神田代表 「企業コンプライアンス」	○160回 平成24年2月14日 神田代表 「人に推進部の體化」	
○41回 平成14年1月7日 神田代表 「後継者育成」「度量について」	○99回 平成18年12月14日 神田代表 「歴史・学ぶ」	○161回 平成24年3月12日 神田代表 「愛クリープに自信と矜持を持け」	
○42回 平成14年2月18日 神田代表 「後継者育成」「若手について」	○100回 平成19年1月12日 神田代表 「忠誠100回の節目」想う	○162回 平成24年4月3日 神田代表 「売って差し上げる」と「買ってもらう」の違い」	
○43回 平成14年3月22日 神田代表 「後継者育成」「意欲と成長」	○101回 平成19年2月9日 神田代表 「人件費5%の条件」	○163回 平成24年4月13日 神田代表 「互助会の推進部の悪習」	
○44回 平成14年4月18日 神田代表 「後継者育成」「成長」	○102回 平成19年3月13日 神田代表 「後継者育成・数字的議論と行動計画」	○164回 平成24年5月14日 神田代表 「有言実行の人たたか」	
○45回 平成14年5月7日 神田代表 「後継者育成」「目標と生き甲斐」	○103回 平成19年4月11日 神田代表 「管理者の心配」	○165回 平成24年6月13日 神田代表 「幹部の行動」	
○46回 平成14年6月17日 石村善悟 (株)石村萬盛堂社長 「後継者育成」「目標と生き甲斐」	○104回 平成19年5月11日 神田代表 「後継者育成・先輩後楽の自己管理」	○166回 平成24年7月13日 神田代表 「マネジメントの怠眠」	
○47回 平成14年7月18日 神田代表 「後継者育成」「教育とは」	○105回 平成19年6月15日 加藤丈文 日本鮭船(株)	○167回 平成24年8月10日 神田代表 「オリンピックに思ひ」	
○48回 平成14年8月20日 神田代表 「幹部(Loss)の徹底」	○106回 平成19年7月11日 神田代表 「後継者育成・サンフランシスコの後活へ」	○168回 平成24年8月12日 神田代表 「人材力の勝利」	
○49回 平成14年9月12日 神田代表 「後継者育成」「組織と人」	○107回 平成19年8月16日 神田代表 「積極策と消極策・自己改善」	○169回 平成24年9月12日 神田代表 「加入推進部のイベト・存症」	
○50回 平成14年10月18日 貞平 稔 貞平忠士事務所 「後継者育成」「目標と生き甲斐」	○108回 平成19年9月11日 神田代表 「後継者育成・薄利多売の時代」	○170回 平成24年10月10日 神田代表 「時間の利用如きがアリミオアヤリオオア生む」	
○51回 平成14年11月19日 神田代表 「後継者育成」「意識改革」	○109回 平成19年10月11日 神田代表 「幹部の見方」	○171回 平成25年1月11日 神田代表 「スタッフのサービスペルメ」	
○52回 平成14年12月10日 セレス小林 「オクシジン人生」	○110回 平成19年11月12日 神田代表 「後継者育成・前受金は負の遺産」	○172回 平成25年2月12日 神田代表 「業界に立ちはだかる大いなる試練」	
大石和雄 (株)千代田代表取締役 「幹部の見方」	○111回 平成19年12月13日 内田総支配人 「会葬者が減少対策」	○173回 平成25年3月13日 神田代表 「アノンクスクの功罪」	
○53回 平成15年1月20日 神田代表 「後継者育成」「上司と部下の在り方」	○112回 平成20年1月11日 神田代表 「後継者育成・現場重視の管理」	○174回 平成25年4月11日 神田代表 「低い人間力が痛感する」	
○54回 平成15年2月7日 神田代表 「幹部(Loss)の徹底」	○113回 平成20年2月12日 神田代表 「危機意識・自己伸本力」	○175回 平成25年5月13日 神田代表 「悪意が根絶せよ」	
○55回 平成15年3月9日 神田代表 「後継者育成」「故事に学ぶ」	○114回 平成20年3月10日 河野エリアマネージャー 「幹部の見方」	○176回 平成25年6月10日 井上会長 国際経営 「会葬者が減少対策」	
○56回 平成15年4月14日 正下文子 「第一生命保険会社と会社」	○115回 平成20年4月14日 神田代表 「後継者育成」「吉田秀雄「鬼十則」①」	○177回 平成25年9月12日 神田代表 「法の遵守と性悪説」	
○57回 平成15年5月6日 神田代表 「後継者育成」「社員教育」	○116回 平成20年5月12日 前田総支配人 「幹部の失心・相手・闇闇」	○178回 平成25年10月12日 阿武一治 西京銀行 会長 「会員の減少対策」	
○58回 平成15年6月12日 新造社長 「アイ・ランクループ」	○117回 平成20年6月9日 神田代表 「顧客満足と従業員満足」	○179回 平成25年11月12日 神田代表 「「お客様が足りない」で売上伸ばす」	
「会社の第一としての貢献」	○118回 平成20年7月14日 煙草谷詮支配人 「勤続三十余年を振り返って」	○180回 平成25年10月11日 神田代表 「半沢直樹に倣え」	
「オクシジン人生」	○119回 平成20年8月14日 神田代表 「後継者育成・吉田秀雄「鬼十則」②」	○181回 平成25年11月12日 神田代表 「幹部の失心・相手・闇闇」	
「会社の倒産に座る」	○120回 平成20年9月12日 本田総支配人 「出会いから学習する」	○182回 平成25年12月10日 神田代表 「業界用金庫盗の金銭強盗事件」	
「忠塾会員」		○183回 平成26年1月14日 神田代表 「今」という時間で活用せよ」	
「忠塾の第一としての貢献」		○184回 平成26年2月10日 神田代表 「酒の飲み方と考え方」	
「忠塾の人生」		○185回 平成26年3月13日 神田代表 「逆風下のイノベーション」	
「忠塾の第一としての貢献」		○186回 平成26年4月14日 神田代表 「この特別研修が人生の分かれ目となる」	
「忠塾の人生」		○187回 平成26年5月14日 神田代表 「ピンのずれを正せ」	



グループ名	愛グループ
創立	昭和 47 年 6 月 14 日
資金	3 億 4,885 万円（グループ計）
代表者	神田 忠
従業員数	4,631 名（パート含む）（2017 年 1 月現在）
主な事業内容	<p>冠婚葬祭諸儀式の施行を目的とする各個人、団体を会員組織とし、この会員の募集および管理業務</p> <p>冠婚葬祭施行に関する業務</p> <p>結婚式場・葬祭式場の運営</p> <p>ホテル・旅館その他観光施設の経営並びに料理、売店、娯楽場の経営</p> <p>宝石・貴金属の販売</p> <p>エステティックサロン</p> <p>貸衣裳</p> <p>宿泊業</p> <p>飲食業</p> <p>一般区域貨物自動車運送事業</p> <p>物流センター業務</p> <p>仏壇・仏具・墓石販売</p> <p>介護事業</p> <p>不動産及び動産のリース業及びレンタル業</p> <p>宅地建物取引業・不動産売買・賃貸・仲介・斡旋・管理業務</p> <p>一般貸切旅客自動車運送事業</p> <p>酒類小売販売事業</p> <p>特定規模電気事業</p> <p>流通・生産業務</p>

## ■ グループ会社概要

社名	株式会社 日本セレモニー
資本金	10,000 万円
所在地	〒750-1114 山口県下関市王喜本町六丁目4番50号
社名	株式会社 トレーダー愛
資本金	1,000 万円
所在地	〒750-1114 山口県下関市王喜本町六丁目4番50号
社名	株式会社 合掌堂
資本金	1,000 万円
所在地	〒750-1114 山口県下関市王喜本町六丁目4番50号
社名	株式会社 へいあんファミリー
資本金	2,000 万円
所在地	〒740-0018 山口県岩国市麻理布町四丁目8番8号
社名	株式会社 日本セレモニー(広島)
資本金	2,000 万円
所在地	〒729-0106 広島県福山市高西町3-14-22
社名	株式会社 サンファミリー
資本金	5,000 万円
所在地	〒020-0839 岩手県盛岡市津志田南三丁目14番65号
社名	株式会社 へいあん秋田
資本金	5,000 万円
所在地	〒010-0941 秋田県秋田市川尻町字大川反233-75
社名	株式会社 エムジェイキュー
資本金	2,500 万円
所在地	〒980-0803 宮城県仙台市青葉区国分町3丁目1-1
社名	株式会社 弓張の丘ホテル
資本金	2,800 万円
所在地	〒857-0069 長崎県佐世保市鵜渡越町510番地
社名	株式会社 愛グループホールディングス
資本金	585 万円
所在地	〒750-1114 山口県下関市王喜本町六丁目4番50号
社名	株式会社 防長互助センター
資本金	2,000 万円
所在地	〒747-0801 山口県防府市駅南町15番20号
社名	株式会社 ミス・プラネット
資本金	1,000 万円
所在地	〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島3-14-27 新大阪南方ビル301

◆ 社是 ◆

# 剛毅熱血真摯

◆ 実践訓 ◆

- 一、サービスに徹せよ  
サービスの原点は誠意の提供と満足の反映である。
- 一、変化を求めよ  
積極的な変化は躍進である。  
不变は後退である。
- 一、鋭れる人間になれ  
鋭れる人間とは、問題解決力に優れ、  
勇気と決断力の旺盛なことだ。
- 一、ピンチで崩れるな  
ピンチは最大のチャンスである。  
これを乗切るところに新しい自信が生まれる。
- 一、完達を目指せ  
完達は、綿密な計画と、大胆な行動から成る。

◆ 愛グループ十の誓い ◆

- 一、愛グループはお客様第一主義に徹する
- 一、愛グループはオネストを一義とし、一切公私混同しない
- 一、愛グループは公正・公平を期する
- 一、愛グループはすべて法に則る
- 一、愛グループは多くを学習し、熟慮断行する
- 一、愛グループはすべてのハード・ソフトを地域オンラインにする
- 一、愛グループは万事にマッハを追求する
- 一、愛グループはセンス・こだわりを大切にする
- 一、愛グループはスマイル・立礼・身だしなみを日本一にする
- 一、愛グループはチャレンジャーの集団である

◆ 企業理念 ◆

# お客様第一主義

愛グループすべての事業の主役は、お客様です。

例えば、壮麗な施設そのものは、愛グループの誇りではありません。

お客様に使っていただき、喜んでいただいて、はじめて誇れる施設といえるのです。

愛グループが目指すもの。

それはお客様の想像を超える満足、つまり感動の施行です。

そのために、壮麗な施設が、星の数ほどのアイテムが、そして、私たちのサービスがあります。

これらの全てが私たちの力によって支えられているのです。

お客様に感動と満足を提供することで、愛グループは存在しています。

◆ Company Message ◆

## 想いの数だけ、セレモニーがある。

人は、出会いと別れを繰り返しながら、それぞれの人生を歩み続けています。

わたしの人生、あなたの人生。あるいはまったく知らない人の人生が偶然出会い、

心を通わせ、そしてまたそれぞれの道を歩み、新たな出会いとめぐりあう…。

この世に人が存在する限り、出会いと別れは永遠に繰り返されるもの。

そして人との出合いや別れを尊ぶ心がある限り、人生の節目節目を飾るセレモニーもまた、  
永遠に存在し続けるものではないでしょうか。

人と人とが結ばれる日。そして大切な人の別れの日。

セレモニーは、これまでの人生への感謝やこれからの方意など、

さまざまな想いがこもった大切な心の集まりです。

だからこそ私たち「愛グループ」は、セレモニーのプロフェッショナルとして、  
サービスを提供する私たち自身の心のあり方にこだわります。

## 想いのカタチは、無限大。

愛グループの役目は、人生の大切な日をプロデュースしながら、お客様の支えになること。

私たちはこれまで、さまざまな想いを共有しながら、百万人を超える人々の信頼を得て参りました。

全国有数のセレモニープロデュース企業として、数え切れない人生を見つめてきた私たちだからこそ、  
より多くの方の支えとなりたい。この想いは、創業から45年経つ今もなお大きくなる一方です。ブライダル&フェニナル施設も、現在全国に35の結婚式場、170の葬祭式場を数え、  
今後もさらにその輪は拡がります(2017年1月現在、計画中含む)。セレモニーを通して人々を支える私たちの責任の重さ、仕事の大切さは図り知れません。  
しかし、人を愛する心があれば、あなたも愛グループの一員として、お客様とともに人生の喜び、  
感動をわかちあえることでしょう。